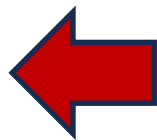


「Hatch Technology NAGOYA」

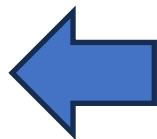
～官民共創によるイノベーション創出～

The logo for HATCH TECHNOLOGY NAGOYA 2025 is displayed in white text on a blue background. The word "HATCH" is at the top, followed by "TECHNOLOGY" and "NAGOYA" in a larger, bold font. The year "2025" is at the bottom. The letter "O" in "TECHNOLOGY" and "NAGOYA" is replaced by a gear icon.

先進技術×実証フィールド



共同研究や新事業展開に向けたオープンイノベーション（協業先の探索）を目的としたイベントプラットフォーム（HPより）



Hatch Technology NAGOYA?



Hatch Technology NAGOYA 事業の目的

名古屋市経済の活性化



先進技術社会実証支援事業

「Hatch Technology NAGOYA」

先進技術(AI・IoT等)の活用を普及・推進＝実証で魅せる

本市において、先進技術の有用性を広く周知するとともに、先進技術の研究開発や社会実装を促進するため、社会実証にかかる支援を実施

- 先進技術の実証を通じて市民・職員に技術の有用性を体感
- 先進技術の実装を促進し、新たな産業やビジネスチャンスを創出
- 先進技術を活用した企業が名古屋域に集積
- 先進技術の活用により、公共サービスの質や効率が向上



Hatch＝”孵化する”



先進技術の社会実装に向け 3つのアプローチ

課題提示型

支援事業

名古屋市が
提示する課題



先進技術
企業

フィールド活用型

支援事業

先進技術を
試したい企業



行政施設等の
フィールド

情報発信

プレスリリース・ウェブサイト
実証レポート・展示会

実証参加企業



市民・企業



課題提示型支援事業 とは？

支援金
あり

課題提示型

支援事業

名古屋市が
提示する課題



先進技術
企業

本市が提示する課題を解決するための先進技術を活用した社会実証について、マネジメントや経費の支援等を実施

名古屋市から
行政・社会課
題の提示



企業等
の募集



プロジェクト
選定



実証支援
の実施

5～7月

8月

9～2月



フィールド活用型支援事業 とは？

フィールド
提供

フィールド活用型
支援事業

先進技術を
試したい企業



行政施設等の
フィールド

施設等のフィールドを活用した社会実証について、産学官によるネットワークコミュニティにおいて、先進技術を有する企業の提案とのマッチングや実証に向けたマネジメント等を実施

企業等から
実証ニーズ・先
進技術の提案



フィール
ド探索



マッチング・
実証プロジ
ェクトの創出



実証支援
の実施

随時受付

年度末で一区切り



今回登壇する4企業の実証プロジェクト

企業名	事業	担当課／フィールド	プロジェクト名
有限会社 来栖川電算	課題提示型	スポーツ市民局 消費生活課	エスカレーターで歩く人をAIが検知!? ”あたりまえ”からの脱却
中部電力パワー グリッド株式会社	フィールド 活用型	株式会社アビツ	廃棄物運搬に着目した大型ドローンの活用に関する実証
イクスアール 株式会社	課題提示型	経済局 南部市場 管理課	ベテランの技術を継承したい！南部市場及びと畜のスマートファクトリー化
株式会社 インテージ テクノスフィア	フィールド活 用型	株式会社アビツ	サーマルカメラを用いた人物追跡による行動状況の把握



フィールド活用型の参加メリット

行政フィールドマッチング

- 実証プロジェクト創出に向けた計画書の作成支援
- 行政フィールドマッチング支援

事務局による伴走支援

- 官民連携プロジェクトに精通しているメンバーによる実証プロジェクト実施における伴走支援

先進技術の広報支援

- 実証実験実施時に、名古屋市のプレスリリース等による情報発信の支援

